

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和3年7月5日、8月24日、令和4年7月1日、10月4日 平塚市教育委員会の点検・評価会議開催
令和4年12月7日 評価結果を公表

(2) 評価の方法

客観性を確保するため、評価点検アドバイザー(外部有識者3名)が年2回の点検・評価会議を経て、点検・評価報告書を作成する。その後、平塚市教育委員会定例会にて評価を決定し、ホームページで公表する。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は達成できた。
今後も、教育環境の整備を図るため、予算・人員の確保に努める。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(5) 施設の特徴に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

相模小学校の移転に伴い、校舎の新築に併せて、学校水泳プール(屋外)事業として屋外プールの新設を実施した。

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
相模小学校	(5)	31	学校水泳プール(屋外)	-	R	R2.6～R3.12	R3.12.17		